

(1) 令和4年度高梁市医療・介護市民公開講座

開催日時 令和5年2月19日(日) 13時30分～15時30分

開催場所 高梁総合文化会館 大ホール

内 容 第1部 在宅医療・介護連携の普及・啓発
寸劇上映「人生会議 ～自分らしく生きるために～」

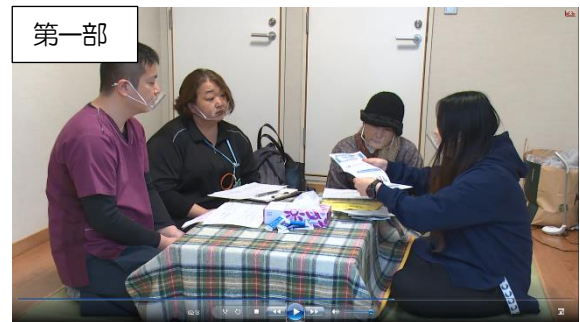
第2部 介護施設について

講師：高梁市在宅医療・介護連携推進協議会 副会長 草野 貴史 氏

第3部 薬剤師の役割と服薬について

講師：岡山県薬剤師会高梁支部 甲× 慎二 氏

参加者 349人



(2) 人生会議（ACP）の普及・啓発

ACP（人生会議）の取り組みを知っている（市民公開講座参加者アンケートより）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（％）	—	—	60.0	60.0	60.0
実績値（％）	50.2	28.9	44.9	37.0	
回答数	203	456	89	86	

- ・節目健診対象者（50歳・320人）の健診案内に「自分らしく生きる」ための話し合いガイド・話し合い記入シートを同封した（令和4年5月）。
- ・実務者部会でACPの実施に向けて検討。
- ・「自分らしく生きる」ための話し合いガイド・話し合い記入シートを実務者が説明する際の取扱説明書（実務者版）を作成。
- ・高梁北サロン会（令和4年9月15日、参加者15人）で人生会議（ACP）についての講話及び「自分らしく生きる」ための話し合いガイド・話し合い記入シートの実践。
- ・高梁市医療・介護市民公開講座にて、寸劇を通じて人生会議（ACP）を啓発。

(3) ケアキャビネット（やまぼうし）の活用状況

○WEB 会議機能の活用

- ・在宅医療・介護連携推進事業、実務者部会、地域ケア個別会議（について、リモートと会場でのハイブリッド開催を実施し、感染症対策と業務の効率化を図った。
- ・施設入所者と家族等の面会。
- ・入退院時カンファレンスや介護サービス計画作成のための担当者会議。

○多職種連携ネットワークの強化

- ・日々状態が変わりやすい看取り期の患者に対し、在宅ケアチームでのタイムリーな情報の共有
- ・施設職員と嘱託医での情報（日々の様子、バイタルサイン、皮膚状態の写真、血液検査結果、本人・家族の意向等）共有
- ・退院から在宅での生活に向けて、医療機関と在宅関係者での情報共有（食事やリハビリの動画等）

○ケアキャビネット（やまぼうし）の運用等検討

- ・在宅医療・介護連携推進事業、実務者部会において、ケアキャビネットの運用等について協議した。
- ・令和4年度末をもって「晴れやかネット」の運用が終了することに伴い、ケアキャビネットの今後の進め方等について、県内のケアキャビネットグループ事務局会議に参加し情報交換を行った。

(4) 実務者部会実施事業

○会議開催

開催日	会議名	参加人数	内容
R4.6.27 (月)	実務者部会 (第1回)	14名 内2名WEB	○多職種連携研修会について ・薬剤師会との連携についての研修会開催に向け検討 ・医療・介護の関係者に事前アンケートを実施し、研修内容を検討 ○ACP 実施に向けての検討 ・ACP を各職種に知ってもらうための方法検討 ・ACP ツールを使用する際、実務者が説明するポイント検討
R4.8.23 (火)	薬剤師会との連携コ アメンバー会議	7名 内1名WEB	・多職種連携研修会の事前アンケート内容の検討
R4.8.29 (月)	ACP 実施に向けての 検討コアメンバー会 議	7名 内3名WEB	・ACP ツールを実務者が説明するポイント(取扱説明書)の検討
R4.10.27(木)	薬剤師会との連携コ アメンバー会議	10名 内2名WEB	・研修内容 ・当日の役割等
R5.2	ACP 実施に向けての 検討コアメンバー	10名	・ACP ツールの取扱説明書(実務者版)の意見 集約
R5.3.3 (金)	実務者部会 (第2回)		・今年度の取組み状況について ・来年度に向けての課題と方向性

①多職種連携研修会 参加者：68名(会場：22名、オンライン：46名)

日 時：令和4年12月2日(金) 19:00~20:30

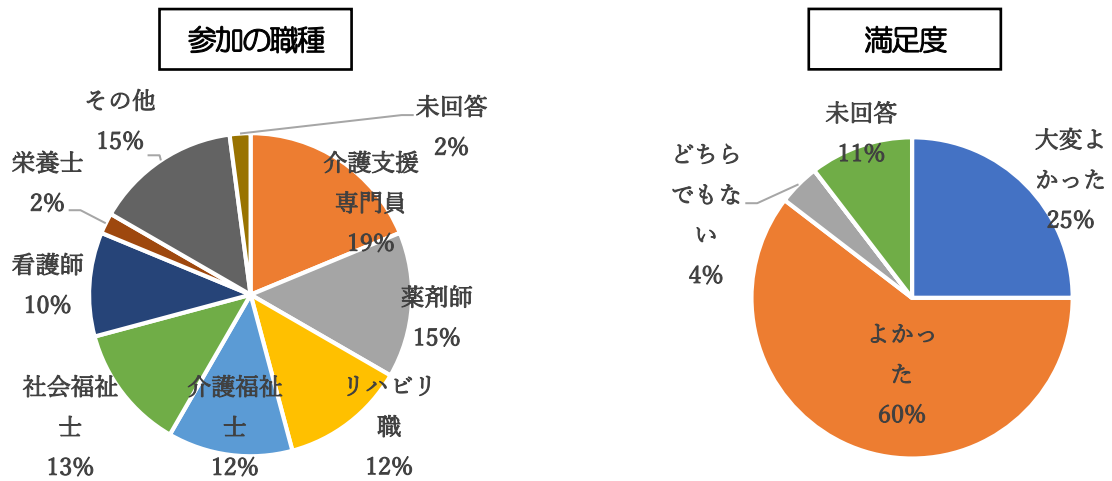
場 所：高梁市役所 3階 大会議室1・2・3

内 容：多職種連携の中での薬剤師の役割

薬剤師の業務、残薬の対応、多剤服用、副作用、飲み合わせ、在宅医療について等

対象者：市内医療・介護・福祉関係者





②ACPの具体的実施

《目的》

ACPツールを使って実務者が人生会議（ACP）について患者や利用者へ説明するときに、実務者が共通の知識、認識を有する。

《実績》

「自分らしく生きる」ための話し合いガイド・話し合い記入シートを実務者が説明する際の取扱説明書（実務者版）を作成した。

《今後》

実務者が人生会議（ACP）に介入することで、「自分らしく生きる」ための話し合いガイド・記入シートを有効に活用し、本人が望む医療やケアが進められることを目指す。

また、研修会等を通じて、実務者の人生会議（ACP）に対する知識、認識の向上を図る。

③市内の事業所紹介

《目的》

市内の社会資源の情報を整理し、医療・介護関係者でその情報を共有することで、スムーズに連携が図れる。

《実績》

通所介護7事業所 地域密着型通所介護6事業所、合計13事業所の施設内の基本情報や医療依存度の高い利用者の受入れの有無等の情報、食事スペース、トイレ、風呂等の施設環境の写真などを市ホームページに掲載。

《今後》

事業情報を市ホームページに掲載することについての評価を行い、今後他のサービスにも拡充していくか検討する。

			・その他
11月8日(火) 17:30~19:00	高梁医師会 2階会議室	7人	・看護職のスキルアップ研修について ・コロナ禍の現場での対応について情報交換 ・新入職者について ・その他(リーフレットについて)
2月14日(火) 17:30~19:00	高梁医師会 2階会議室	7人	・本年度の事業評価について ・次年度の事業内容について ・その他

2) 施設間の連絡会

感染対策研修会の開催

日時：12月22日(木) 18:30~19:30

場所：高梁市役所3階会議室 参集、オンライン併用

講演：新型コロナウイルス感染症の高齢者施設におけるクラスター対策を考える
～5類感染症への移行を見据えて～

講師：井原市立井原市民病院 感染管理認定看護師 柳本亜由美氏

参加者：79名(うち参集8名)

(アンケート回収40枚)



3) リーダー育成研修

講師：吉備国際大学保健福祉学部 看護学科長 竹崎和子氏

開催月日	開催場所	出席者	研修内容
5月31日(火) 17:30~19:00	高梁市役所 3階会議室	14人	リーダーの役割について ・マネジメントとは ・リーダーに求められるもの
6月17日(金) 17:30~19:00	高梁市役所 3階会議室	13人	目標管理について ・フィッシュ哲学 ・目標管理
1月31日(火) 17:30~19:00	高梁市役所 3階会議室	12人	実践報告 講評



4) 新入職者のメンタルヘルス研修

講師：吉備国際大学保健福祉学部 看護学科長 竹崎和子氏

開催月日	開催場所	出席者	講演内容
6月14日(火) 15:30~17:00	高梁市図書館 4階多目的室	12人	新入職者の職場定着を促進 看護実践力の発揮
9月15日(木) 15:30~17:00	高梁市図書館 4階多目的室	10人	コミュニケーション技法 1.自己啓発の方法を知る 2.自分を磨くプロセスを知る
12月21日(水) 15:30~17:00	高梁市図書館 4階多目的室	8人	信念対立解明アプローチ 1.意見の対立とは 2.意見の対立時に使用するコミュニケーション 3.信念対立解明アプローチの基本方法
3月2日(木) 15:30~17:00	高梁市図書館 4階多目的室		頑張った一年を振り返って

5) スキルアップ研修

①フィジカルアセスメント

講師：岡山医療センター リソースナース室 中山 千代美氏

(急性・重症看護専門看護、集中ケア認定看護師資格取得)

開催月日	開催場所	出席者	講演内容
7月30日(土) 13:30~15:30	吉備国際大学 スキルラボ	22名	フィジカルアセスメント(基礎編)
8月20日(土) 13:30~15:30	吉備国際大学 スキルラボ (オンライン併用)	5名 (15名)	フィジカルアセスメント(呼吸編)
10月1日(土) 13:30~15:30	吉備国際大学 スキルラボ	18名	フィジカルアセスメント(循環器編)

アンケート回収18枚

②緩和ケア

日時：令和5年2月21日(火) 17:30~18:30

方法：オンライン研修

講演：「看取りについて」

講師：吉備国際大学保健福祉学部 看護学科

がん化学療法認定看護師 門倉 康恵 氏

参加者：36名



③皮膚・排泄ケア

日時：令和4年9月22日(木) 18:30~20:00

場所：高梁市役所 3階会議室

講演：褥瘡、IAD(失禁関連皮膚炎)等についての事例検討

講師：高梁市国民健康保険成羽病院

皮膚・排泄ケア認定看護師 丸橋 理絵 氏

参加者：25名(アンケート回収25枚)



④認知症研修（多職種）

日時：令和4年10月18日（火） 18:00～19:00

場所：高梁市成羽複合施設 たいこまるプラザ（伊藤ホール）

講演：「認知症治療病棟における認知症ケアについて～精神保健福祉士と作業療法士の視点から～」

講師：たいよの丘ホスピタル

精神保健福祉士 青木 菜奈 氏

作業療法士 岡 奈緒美氏

参加者：79名（アンケート回収74枚）



⑤口腔ケア研修（多職種）

日時：令和4年7月27日（水） 18:30～20:00

場所：高梁文化会館レクチャールーム

講演：口腔ケアの実践

講師：樋口歯科医院 樋口 亜由子 先生

参加者：41名（アンケート回収36枚）



3. 訪問看護ステーションの連携構築

1) 訪問看護ステーション情報交換会

開催月日	開催場所	出席者	講演内容
6月8日（水） 17:30～	高梁医師会 2階会議室	6名	<ul style="list-style-type: none"> • 本年度の計画 • 情報交換 • その他（BCPについて）
7月9日（土） 18:00～20:00	高梁医師会 2階会議室	6名	（オンデマンド研修） <ul style="list-style-type: none"> • 訪問看護事業所におけるBCPの特徴と課題 • リソース中心のBCPの考え方 • BCP作成の方法と実際
9月8日（木） 18:00～	高梁医師会 2階会議室	6名	<ul style="list-style-type: none"> • 情報交換 • BCP作成 • その他（健康福祉のつどいについて）
12月8日（木） 18:00～	高梁医師会 2階会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> • 情報交換 • BCP作成 • その他（高度医療患者の受け入れについて）
3月9日（木） 18:00～	高梁医師会 2階会議室		<ul style="list-style-type: none"> • 今年度の事業報告 • 次年度について • BCP作成の進捗状況 • その他

- コロナ禍もあり、ターミナルの利用者が増加しており手厚い訪問が必要となるため、受け入れ人数が制限されている。
- いつコロナ対応が必要となるかわからない中で、防護服の確保、体調の自己管理や利用者の状況把握が重要となる。
- BCP作成においては、業務が優先のため作成が進みにくい状況 ⇒ サンプルを作成

※2月より高梁中央病院が高梁中央訪問看護ステーションへ移行
 ※次年度より大杉病院が「大杉病院訪問看護ステーション」を立ち上げるので6事業所となる。

2) 高梁市健康福祉のつどいへ参加

テーマ：「心のつながりを大切に、支えあい助け合う、健康都市たかはし」

日時：11月12日(土) 9時～

場所：高梁総合文化会館

内容：パネル展示出参加(各事業所のスタッフ写真を掲示)

※マスク、ウェットティッシュなどのグッズを配布するために高梁市内の訪問看護師メンバーの写真を掲示し、訪問看護事業所を紹介した。



在宅生活を支える訪問看護です！！

①どのような状況がありますか？
 ・高齢者などが生活が困難になり、専門生活を必要としている方の支援を行うサービスです。
 ・病院で治療を終えた方の生活復帰を支援するためのサービスです。
 ・病後ケアや在宅での生活支援を行います。

②どのようなサービスが提供されますか？
 ・病後ケアや在宅での生活支援を行います。
 ・生活の困りごとを解決するためのサービスです。
 ・生活の困りごとを解決するためのサービスです。

③どのようなサービスが提供されますか？
 ・生活の困りごとを解決するためのサービスです。
 ・生活の困りごとを解決するためのサービスです。

④どのようなサービスが提供されますか？
 ・生活の困りごとを解決するためのサービスです。
 ・生活の困りごとを解決するためのサービスです。

令和4年度 健康福祉のつどい

24 歳児
305 日
の
お祝い
会
です

⑤訪問看護の役割は何ですか？
 ・生活の困りごとを解決するためのサービスです。
 ・生活の困りごとを解決するためのサービスです。

⑥訪問看護の役割は何ですか？
 ・生活の困りごとを解決するためのサービスです。
 ・生活の困りごとを解決するためのサービスです。

お問い合わせ先：
 高梁総合文化訪問看護ステーションやまびこ ☎ 22-6777
 高梁中央病院 在宅サポート室 ☎ 24-1056
 川上診療所 ☎ 55-1001
 高梁中央病院 在宅サポート室 ☎ 42-9443
 川上診療所 ☎ 45-4155

4. 人材確保のための学生へのPR

1) 看護学校訪問

月日	訪問先	対応者	訪問者
令和4年 4月20日(水)	順正高等看護福祉専門学校	中角校長 藤井事務長 清水副校長 根本指導主任	大杉病院 熊本総看護師長 高梁中央病院 宮本看護部長 地域医療連携課 清水 かんごねっと 細川
	吉備国際大学	竹崎学科長 掛谷教授 キャリアアドバイザー 下崎氏	
	建部医療福祉専門学校	湯浅専任教員	
	真庭高等学校	藤井教頭	
	新見公立大学	赤田講師 学生課小林氏	
令和4年 4月21日(木)	岡山県立大学	佐藤准教授 井上助教	たいようの丘ホスピタル 田中看護部長 大杉病院 三村総務課長 地域医療連携課 仲山 かんごねっと 細川
	倉敷看護専門学校	牧野教務科長	
	倉敷翠松高等学校	看護科岡本氏	
	玉野総合医療専門学校	三浦学科長	
	川崎医療短期大学	水畑准教授	
旭川荘厚生専門学校	梶尾副院長 山下課長代理		

- ・ 県北の学校では定員割れがあるが、公立は授業料が安いこともあり受験生が多い。
- ・ コロナ禍となり、県外より地元志向がある。
- ・ 就職先は多くが自分で決めている。決められない学生は実習先などを選択する。
- ・ 高梁からの学生も1~2名程度在学している。高梁市内の病院へ就職を決めて奨学金を受けている。
- ・ 医療従事者が安心して働ける環境づくりが必要
- ・ インターンシップで受け入れる体制を検討してはどうか。
- ・ 小中学生の時から看護師を目指す人を増やすことが必要なのではないか
- ・ 高梁の方から通学している学生がいることがわかり、高梁市内の病院を紹介したい。(倉敷看護専門学校)



2) 高等学校訪問

月日	訪問先	対応者	訪問者
令和4年 6月15日(水)	総社高校	丹原教諭	吉備国際大学 竹崎看護学科長
	興讓館高校	川本顧問	
	井原高校	岡本教諭	地域医療連携課 清水
	共生高校	槇野教諭	
	新見高校	水島教諭	
	高梁高校	能登原顧問	かんごねっと 細川
	高梁城南高校	小原進路指導課長	
	日新高校	糸山進路指導課講師	

3) 吉備国際大学との連携

病院見学ツアー 5月21日(土) 参加者 吉備国際大学大学生5名



4) 「Welcome 地元で働く方谷先生！」

日時：令和4年11月1日(火) 14:10~15:50

場所：高梁高等学校 生物教室

講演分野：現在取り組んでいる課題とその解決に向けた動きについて

講師：高梁中央病院 三上愛美氏(新卒入職者)

「高梁市の高齢化の現状と課題を考える」

- ・ワークショップでは学生自身が死を宣告された場合、何を選択するか、また高齢者の孤独死について考える時間となった。